

【事前準備】

①活動前に事務室で、「コマ図」「問題解答用紙」「バインダー」「鉛筆」「熊鈴」「看板(見本)」「利用者ファイル」を受け取る。

②活動に必要な道具

コマ図、問題解答用紙、バインダー、鉛筆…グループに1つずつ。

※団体で準備する場合は、不要です。

熊鈴…グループに1つ。

無線機…団体で1台。※使い方は別紙参照。

看板(見本)…1つ。

野外活動に適した服装(長袖・長ズボン、帽子、タオル)、靴(運動靴。サンダルは不可)

リュック、水筒(水分補給できる物)

ゆーすぴあコース看板



たいせつコース看板



【活動】

0. ウォークラリーの説明

- ・これから決められたコースを、地図(コマ図)と実際の風景を頼りに歩きます。
- ・コースの中にはチェックポイントがあります。コマ図の中に「CP(シーピー)」と書かれている場所がチェックポイントです。
- ・ここにはこのような看板(見本を見せる。ゆーすぴあコースが「赤」、たいせつコースが「青」)が立っているので、ここについたら裏面の用紙の問題に答えてください。
- ・周辺に問題の答えとなるもの(ヒント)があります。みんなで考えてもらう問題もあります。
- ・迷いやすいポイントがあるので、わからなくなったら分岐点まで戻って確認してください。
迷いやすいポイントには、大人(引率の先生やリーダーなど)が立っています。
- ・コースを歩く時は、必ずグループでまとまり、一人で行動しないでください。
- ・コマ図通りに進むと、この場所(かんぼラジオ体操広場)に戻ってくることができます。
- ・ゴール後、大人(引率の先生やリーダーなど)に回答用紙を提出し、採点を受けてください。

1. 注意事項

- ・ダニにかまれないよう、長袖長ズボン必須。タオルを首に巻くと、なおよい。
- ・上着の前は閉める。引っかかって破けたり転んだりする危険性があるため。
- ・帽子を必ずかぶる。」どうしてもない人は頭にタオルを巻いてもよい。
- ・熱中症等に気をつけて、こまめな水分補給と気分が悪くなったら木陰などに移動する。
- ・国立公園内のため、木や草を意味なく踏んだり、折ったりしない。
- ・ハチと遭遇した場合は、走ったり追い払いをせずじっと去るのを待つこと。
- ・車には十分注意すること。

2. プログラムスタート

- ・グループごとに出発する。(およそ3~5分の間隔)
※たいせつ・ゆーすぴあコース両方行う場合は、同時にスタート可能。
- ・帰ってきたグループから、採点を行う。

【活動終了後】

- ・体調等を確認し、ダニがついていないか二人一組作ってお互いを確認し合う。
- ・事務室から借用した物品と利用者ファイルを返却する。
- ・活動中に気になったことなどあれば、利用者ファイルに記載する。